

# ⚠ 訂正とご注意

## Web Wizard ・ Express ACCess

この度は、CONGO をご購入いただき誠にありがとうございます。今回のリリースに含まれる Web Wizard、Express ACCess を使って CONGO を設定する場合、施した設定が CONGO 不揮発性メモリーに保存されません。 この文書は、これらの設定ユーティリティを設定した内容を不揮発性メモリーに保存する手順を補足説明したものです。

### Web Wizard

「簡単インストールガイド」や「User's Guide Manual」の手順にしたがい、Web Wizard Version 4.4 で CONGO の設定を行うと、Web Wizard で施した設定が不揮発性メモリーに保存されないため、次の起動時に CONGO が工場出荷時の状態に戻ってしまいます。Web Wizard Version 4.4 を使用した CONGO の設定手順を以下のように補足・訂正いたします。

- (1) 「簡単インストールガイド」や「User's Guide Manual」の手順にしたがい「General Configuration」や「From your Network Administrator or Internet Service Provider」画面で必要事項を設定します。
- (2) Web Wizard の「From your Network Administrator or Internet Service Provider」画面の「Activate Settings」ボタンをクリックします。クリックによって、Web Wizard で作成した設定スクリプトが LAN 経由で CONGO に送られますが、その設定は CONGO の不揮発性メモリーに保存されていません。
- (3) Telnet またはコンソールターミナルを使用して、CONGO にログインし、「set configuration save」コマンドで設定を保存してください。下記は、Telnet でログインした例です。Telnet で指定する CONGO の IP アドレスは、Web Wizard で設定した CONGO の IP アドレスを指定してください。

```
Login: netman
Password: netman
.....
PROMPT:NOT SAVED* set configuration save
.....
PROMPT>
```

---

**注意** Web Wizard や CONGO に関する最新情報は、当社のホームページ (<http://www.allied-tesis.co.jp/>) をご覧ください。

---

### Express ACCess

Express ACCess を使用して CONGO に設定を施すとき、Express ACCess を実行しただけでは、設定が不揮発性メモリーに保存されないため、次の起動時に CONGO が工場出荷時の状態に戻ってしまいます。Express ACCess を終了したら、「User's Guide Manual」、「取り扱い説明書」に記載の手順にしたがって「set configuration save」コマンドで設定を保存してください。